



みずほ

市議会だより

第 39 号

平成25年 3 月 1 日

発 行
岐阜県瑞穂市議会

編 集
瑞穂市議会広報編集委員会



▲第 1 回瑞穂市議会報告並びに意見交換会

瑞穂市議会基本条例（市民参加と市民との連携）

第 5 条 議会は、議会の活動に関する情報の公開を徹底するとともに、市民に対する説明責任を十分に果たさなければならない。

2～6 略

7 議会は、前各項の規定に関する実効性を高める方策として、市民に対して意見交換会を少なくとも年 1 回以上開催して、議会の説明責任を果たすとともに、市民の意見を聴取して議会運営の改善を図る。

平成24年第4回瑞穂市議会定例会(12月)、第3回瑞穂市議会臨時会(12/27)

- 第 4 回定例会(12月) …… 2 p
各委員会審査～本会議
監査請求、意見書 …… 4 p
- 第 3 回臨時会(12/27) …… 4 p

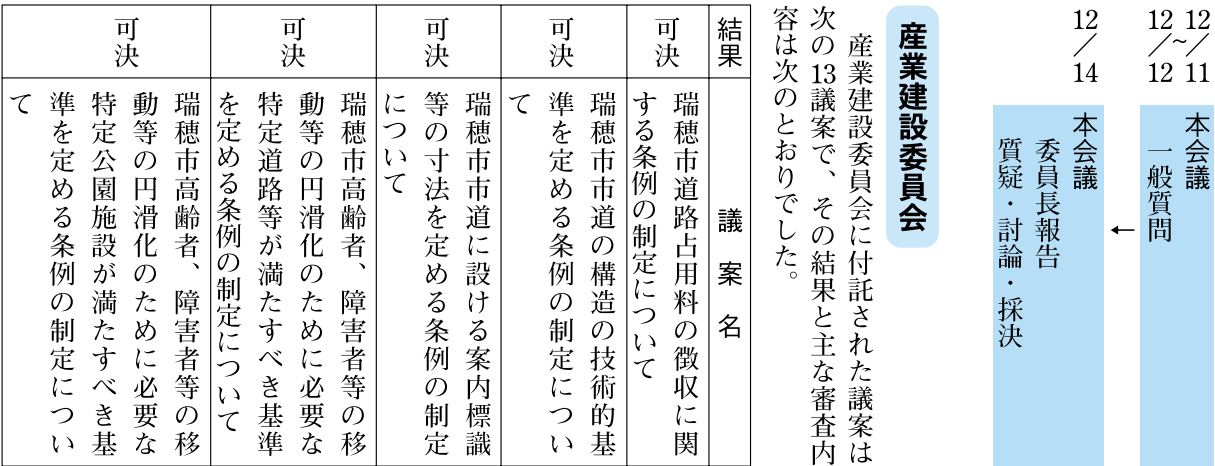
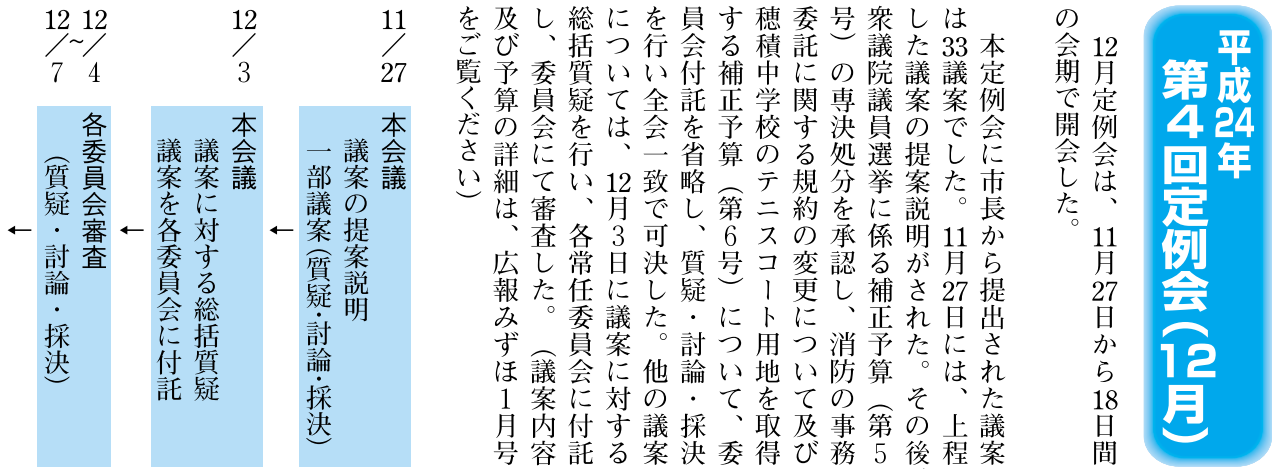
- 議会活動日誌（11月～1月） …… 5 p
一般質問 ～市政を問う～
- 会派代表質問(6 会派)・個人質問(6 人) … 6 p
- 議案の審議結果 …… 12p

平成24年第4回瑞穂市議会定例会は、11月27日から18日間の会期で開会した。

本定例会では、市長から提出された議案33件、議員が提出した意見書1件、議案2件などを審議した。

議案はすべて原案のとおり可決して12月14日に閉会した。

また、平成24年第3回臨時会は12月27日に、1日間の会期で開会し、市長から提出された議案1件を審議し、原案のとおり可決した。



結果	議案名
可決	瑞穂市農業集落排水処理施設条例及び瑞穂市コミュニティ・プラント条例の一部を改正する条例について
可決	瑞穂市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について
可決	瑞穂市都市公園条例の一部を改正する条例について
可決	瑞穂市都市下水路条例の一部を改正する条例について
可決	瑞穂市下水道条例の一部を改正する条例について
可決	瑞穂市営住宅条例の一部を改正する条例について
可決	瑞穂市給水条例の一部を改正する条例について
可決	平成24年度瑞穂市水道事業会計補正予算(第2号)

瑞穂市道路占用料の徴収に関する条例の制定について

可決

占用料は適正な価格で出されているようだが根拠となる基礎資料はあるのか。

占用料の額については、算定の基礎となる地価水準、地価に対する水準の変動等を反映した適正な価格としており、国土交通省において適宜見直しをしている単価を使用している。

以前、岐阜県内でこの条例を制定していないのは当市だけであるところとを聞いていたが、このタイミングで制定するのは何故なのか。また、併せて河川占用料についても考えないのか。

今までは制定していなかったが、今後は占用料を徴収するべきという判断をしたため、今回制定する事になった。河川占用に関しては、近々に検討する余地はあると考えている。

委員会では、その後討論なく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決され、本会議に提出されることとなった。

瑞穂市市道に設ける案内標識等の寸法を定める条例の制定について

可決

4月1日からの施行であるが、今後の道路標識の整備について、通学路などは優先して整備するのか。

通学路の整備についてはPTAから要望を受けている。通学路の安全を確保できるよう、関係機関と連携をとって、安全に通学できるように出来るだけ早く整備していきたい。

委員会では、その後討論なく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決され、本会議に提出されることとなった。

結果	議案名
可決	平成24年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
可決	平成24年度瑞穂市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
可決	平成24年度瑞穂市学校給食事業特別会計補正予算(第2号)

厚生委員会

厚生委員会に付託された議案は次の2議案で、執行部の説明の後、質疑・討論なく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決され、本会議に提出されることとなった。

文教委員会

文教委員会に付託された議案は次の1議案で、執行部の説明の後、質疑・討論なく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決され、本会議に提出されることとなった。

結果	議案名
可決	平成24年度瑞穂市学校給食事業特別会計補正予算(第2号)

総務委員会

総務委員会に付託された議案は次の12議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。

結果	議案名
可決	新市建設計画の変更について
可決	瑞穂市総合計画策定条例の制定について
可決	瑞穂市コミュニティセンター条例等の一部を改正する条例について
可決	瑞穂市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び瑞穂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について
可決	瑞穂市附属機関設置条例の一部を改正する条例について
可決	瑞穂市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
可決	瑞穂市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
可決	瑞穂市教育長の給与その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について

瑞穂市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

可決

今回、瑞穂市特別職報酬審議会より答申を頂いているが、どのような経緯で、市から報酬審議会に審議をお願いすることになったのか。

4月に市議会議員選挙があり、新しい議員構成となり、市議会議員の定数も1名減の19名となったことや、平成22年の4月から、当分の間ということとで、市長・副市長・教育長の報酬が7パーセント減額されている状況が続き、相当の時間も経過し、本当にこのままではいいのかということや、あわせて、非常勤の特別職の報酬についても見直していただきたいという観点からお願いした。

委員会では、その後、討論なく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決され、本会議に提出されることとなった。

瑞穂市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について

可決

補足説明を受けた後に、委員より、社会情勢等からみて、今回の報酬を上げることにについては議員としてどう判断すべきかを考えさせられ、報酬を上げることにについて色々な意見もあることは承知しているが、今回は報酬審議会の意見を尊重し、報酬を上げることにについて同意したいが、あわせて、議員としての姿勢を正す意味からも、さらに市議会議員の定数削減も考えながらこの議案に賛成していききたいとの意見がありました。

委員会では、その後、討論なく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決され、本会議に提出されることとなった。

特別職、議員の報酬月額

	H25.4.1～	現 行
市 長	840,000円	781,200円
副市長	680,000円	669,600円
教育長	600,000円	595,200円
議 長	350,000円	335,000円
副議長	300,000円	275,000円
委員長	290,000円	265,000円
議 員	280,000円	255,000円

瑞穂市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

可決

今回55歳を超える職員の昇給を基本的に停止する改正であるが、勤務成績が極めて良好及び特に良好の場合を除くとする。誰がどのように勤務成績というものを決めているのか。

部長職にあっては副市長が、課長職にあっては第1次評定者が部長、第2次評定者が副市長が、一般職にあっては、第1次評定者が課長、第2次評定者が部長ということ勤務成績をつけている。当市では、目標管理制度を導入しており、その中で能力評定と成績評定の結果を踏まえて判断し、判定が客観的であり、偏らないように判断している。

委員会では、その後、討論なく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決され、本会議に提出されることとなった。

議員くまがいさちこ君に対する懲罰の件について

9月26日、定例会の最終日、本会議場において、くまがいさちこ議員に対する懲罰について、公開の議場における陳謝を科すことが議決された。しかし、くまがい議員が陳謝文の朗読を拒

否したことにより、再度、くまがい議員に対しての懲罰動議が、提出されていきました。
この件について、11月27日懲罰特別委員会の委員長より「5日間の出席停止」を科すこととする委員会での審査結果の報告があり、質疑・討論・採決の結果、委員長報告のとおり賛成多数で可決された。

シルバー人材センターの補助金に関する事項の監査請求について

12月14日、広瀬武雄議員より、次のとおり監査委員に対し監査を求め、その結果の報告を請求する発議が提出され、賛成多数で可決された。

土地の取得について

可決

手狭となった穂積中学校運動場の解消を図るため、瑞穂市別府字堤外五ノ町1925番1の土地（6361.76㎡ 現況地目―池沼、雑種地）を3千880万6千736円で穂積中学校テニスコート整備事業用地として取得するものであり、平成25年度から埋め立てを計画している。

意見書

防災・減災体制再構築推進基本法制定を求める意見書について
発議者 若井千尋
可決

平成24年第3回臨時会（12月）

平成24年第3回瑞穂市議会臨時会は、12月27日に1日間の会期で開会した。市長から、土地の取得についての議案が提出され原案のとおり可決した。

会派変更

【会派脱会】

無所属自民党派新生クラブより脱会

清水 治、河村孝弘

届出日 平成24年11月13日

みづぼ市民クラブより脱会

古川貴敏

届出日 平成24年11月13日

【新規結成】

名称 清流クラブ

代表 清水 治

所属議員 河村孝弘、古川貴敏

届出日 平成24年11月13日

【名称変更】

みづぼ会

（旧 みづぼ市民クラブ）

届出日 平成24年11月13日

新生クラブ

（旧 無所属自民党派新生クラブ）

届出日 平成24年11月20日

【会派とは】

「瑞穂市議会基本条例より抜粋」
第4条 議員は、議会活動を行うため、政策を中心とした同一の理念を共有する議員で会派を結成することができる。

2 会派は、政策の立案、決定、又は提言等に関し、合意形成に努める。



議会活動日誌

11月			12月			1月		
1日	もとす広域連合議会定例会（最終日）	22日	懲罰特別委員会	18日	もとす広域連合議会運営委員会			
6日	議会運営委員会	22日	厚生委員会協議会	21日	厚生委員会協議会			
6日	中濃十市議会議長会議員研修会（本巣市）	27日	平成24年第4回瑞穂市議会定例会（初日）	25日	もとす広域連合議会臨時会			
8日	議会広報編集委員会	30日	議会運営委員会	27日	平成24年第3回瑞穂市議会臨時会			
8日	産業建設委員会協議会							
8日	行政視察（大分県日出町議会より）	3日	平成24年第4回瑞穂市議会定例会（総括質疑）	7日	議会活性化推進特別委員会			
9日	総務委員会協議会	4日	産業建設委員会	11日	議会活性化推進特別委員会			
12日	文教委員会協議会	4日	厚生委員会	13日	議員全員協議会			
18日	議会活性化推進特別委員会協議会視察（日進市）	6日	文教委員会	21日	もとす広域連合議会運営委員会			
19日	西濃環境整備組合議会定例会	7日	総務委員会	22日	産業建設委員会協議会			
19日	土地財産調査特別委員会	11日	平成24年第4回瑞穂市議会定例会（一般質問）	23日	議会広報編集委員会			
20日	議会運営委員会	12日	平成24年第4回瑞穂市議会定例会（一般質問）	24日	総務委員会協議会			
20日	議会活性化推進特別委員会	14日	平成24年第4回瑞穂市議会定例会（最終日）	25日	厚生委員会協議会			
21～22日	市町村議会議員特別セミナー（大津市）	18日	議会広報編集委員会					
		18日	土地財産調査特別委員会					

会派代表質問



民主党瑞穂会
松野藤四郎議員

Q 各施設の整備策定基準は何か。

A 教育次長 15年の中・長期の計画の中で、維持費の平準化を図りながら、施設の防水・耐震対策等による安全性と、トイレの洋式化による快適性を踏まえて策定している。

Q 計画では当初の5年間で約43億円が必要である。どのように財源を確保するの。

A 企画部長 財源は、国・県補助金、起債、基金繰り入れなどを考えている。

Q 牛牧第一保育所は計画案によると約5億円が計上。議会答弁では、現在の位置での建てかえと言われているが、変更理由は。

A 教育次長 牛牧小学校の教室不足による増築計画に伴い、西側市道を移動させるということで、その道路の延長線上にある保育所を移設すること。

小中学校等施設維持管理計画(15年間)案について

教育次長 施設の長寿命化と維持費の平準化を図る

Q 穂積保育所は、構造耐震指標が非常に低く老朽化しているにも関わらず、修繕だけでなぜ建てかえできないのか。

A 教育次長 この中・長期計画を作成した狙いが施設の長寿命化を図ることであるが、修繕によって長寿命化を図る方向を進めたい。

Q 市の財政状況は合併以降悪化し、市債は1.8倍の158億円、公債比負担率は13.9%と高く、一般会計収入の1割を市債発行で補っている。今後将来世代にその負担が重くのしかかってくるが、健全な財政運営するためには。

A 企画部長 市民税等の税収の伸びが期待できない現状においては、適正な賦課、平等な徴収を更に強化し、市の財政規模に応じた



▲牛牧第1保育所

会派代表質問



改革
くまがいさちこ議員

Q 昨年8月6日付で放課後児童クラブの元補助職員から、「上訴・抗弁書」なる要望書が議長宛に提出された。一昨年9月議会の熊谷の一般質問によって昨年3月末不当解雇になったと書かれてあり、小川議会運営委員長の下、調査委員会設置の検討と、行政への事

就学区域の弾力化(学校選択性)について

Q 導入の経緯・目的・実態・課題は。

A 教育次長 旧穂積町時代の昭和62年、臨時教育審議会より出された「通学区域制度の運用について検討する必要がある」という通知を受け、慎重に検討を重ねるとともに、保護者アンケートを行って平成12年より小中学校入学時に学校選択ができる弾力的運用の措置を講じることとなった。学校ごとに魅力ある、特色ある

補助職員不当解雇の事実是不当解雇ではなかった

情報取に時間が割かれた。退職は不当解雇だったのか。また、熊谷の発言との間に因果関係はあったのか。

A 教育次長 不当解雇とは考えていない。この主旨は、事実調査による補助職員の地位保全と名誉回復を求めるものと理解している。

Q 民営から公営へ、また福祉部から教育委員会への

学校づくりを推進し、子供・保護者が自分にあつた学校を選択することで個性を伸ばし、より意欲的に学校生活を送ることが狙いで、今年度110名の児童・生徒が利用している。課題として、子供会や自治会活動など地域の活動がうまくいかないという実態がある。

Q 義務教育の公立学校は、基礎的学力をどこも保証するべきであり、教員の人事異動も頻繁で、家庭・地域との連携も不可欠である。規制緩和して親に選択させる考え方はおかしい。今後

小学校	穂本	積田	小中	学学	校校
	牛生	牧津	小中	学学	校校
	南中	小中	学学	校校	校校
	西小	小中	学学	校校	校校
	穂積	積田	中中	学学	校校
中学校	穂果	南中	中中	学学	校校

市内の7小学校と3中学校

会派代表質問



みづほ会
堀 武議員

Q 堀市政も2期目の後半に入り、今後も環境、教育、福祉、安心な都市形態の構築を推進するためには、政策の継続性があってはじめて瑞穂市の未来の展望が開かれてくるが、その継続をいかに市長は考えているか。

A 市長 環境、教育、福祉、安心な都市形態を構築するための方向性、全てをマニフェストに盛り込んで

瑞穂市の将来像について

市長 人と自然に優しく、災害に強いまちづくりを推進

おり、それに基づき、できる限り全てが達成できるように推進している。

マニフェストで私の政策方針を示しており、進捗状況も市議会定例会のたびに報告し、市HPにも公開している。



▲長護寺川の改修工事

教育委員会について

Q 教育委員会の学校への位置づけは。

A 教育次長 学校の管理及び執行機関として位置づけられており、主な権限として、学校の設置及び管理、教育財産の管理、教職員の人事及び研修、児童・生徒の就学及び学校の組織再編、教科書等の取り扱い、校舎等の施設整備である。

Q 教育委員の選任は、また現在何名で、その職種は。

A 教育次長 市長が議会の同意を得て任命し、現在、教育長を含め5名の教育委員が任命されている。職種は、元市職員、会社社長、医師、保育園長である。

Q 教育委員長の位置づけは。

A 教育次長 教育委員の中から互選で選ばれ、教育委員会を代表して、教育委員会の会議を主宰する者としての位置づけである。

A 教育次長 教育委員会の指揮監督のもと、教育委員会の権限に属する全ての事務をつかさどる者としての位置づけである。

PTAについて

Q PTAへの教職員の加入は何名か。

A 教育次長 常勤の県費負担教職員、教員、常勤講師、事務職員は、全員がPTAに加入している。加入率は100%である。

会派代表質問



清流クラブ
清水 治議員

Q 現在のJR穂積駅近辺は、決して活気ある街並みとは言えず、朝夕の渋滞も解消されていない。JRの駅を「まちの顔」として捉えるなら、新駅設置も視野に入れた広域的な計画が必要ではないか。

A 市長 現在の駅舎が手詰まりの状況が続くならば、現駅舎にこだわることなく、



▲穂積駅前

JR穂積駅近辺の環境整備は抜本的には土地地区画整理事業が必要

全く新しい発想で新駅を設置する方向で将来構想を描くことも一つの選択であると考ええる。

公と産と市民が連携しながら進めないと実現できない。周辺自治体とも広域的な観点から連携し、地域活性化の資源として活用する方向で将来像を描きたい。

国際交流について

Q 今は自治体が率先して国際交流の扉を開く時代を迎えている。官民の協働ネットワークを形成し、市場開拓や人材交流といった戦略的な国際交流を進める考えは。

A 企画部長 国際交流は地域の活性化、多文化共生にも繋がり、先導的役割を果たすのが行政だと考える。今後は自治体内での交流も含めた国際交流の基盤をつくりたい。

新技術・新事業の手がかりを得る目的での異業種間交流は、商工会活動で実践

会派代表質問



新生クラブ
若園五朗議員

【Q】平成24年度に国民健康保険税を改正したが、どのようになったのか。

【A】市民部長 医療分の所得割率を6%から5.7%、資産税割率を30%から28%に。また、後期高齢者支援分の所得割率を1.65%から1.85%に、介護分は1.6%から1.7%とし、前年比約2千77万円の減額となった。

【Q】今後の国民健康保険運営の方針は、どう考えているのか。

【A】市民部長 医学・医療技術の進歩と高齢化の進展により医療費の増大は避けられない。健康の保持増進、疾病予防、早期発見の促進、後発医薬品の利用普及などを図り、医療費の削減を進め、医療費を抑制するのが重要である。健康に暮らせる瑞穂市づくりを目指し、被保険者の負担と給付のバランスを安定し、健全な国保運営に努める。

国保税の負担を減らす方策は

収納未収額を減らし
徴収率アップを図る

【Q】後発医薬品の利用促進はどの様に図るのか。

【A】市民部長 現在、自治会へパンフレットの回覧や、保険証の一斉更新時にパンフレットを同封して啓発している。来年度は、後発医薬品利用差額通知の実施を予定している。今後、後発医薬品希望カードの発送などを研究、検討し、市民への一層の浸透を図りたい。

【Q】今後の後期高齢者医療費の現状は。

【A】市民部長 高齢化に伴い医療費も伸びている。被保険者数も高齢化の進展により増加傾向であり、医療費も、対前年比で平成21年度は、22.2%、平成22年度は9.3%、平成23年度は、6.6%と年々増加している。

【Q】乳幼児医療の市単独事業の方針は、どの様に考えているのか。

【A】市民部長 小学校1年

	国保会計	時効到達前 で徴収され ない額	時効消滅、 徴収不能と 判断した額
H20	4,143,466	414,430	70,328
H21	4,275,148	429,097	63,644
H22	4,482,068	473,176	68,273
H23	4,463,210	362,531	90,516

国民健康保険の未納額状況(千円)

【A】市民部長 市税等収納プロジェクトチームでの活動は一定の成果があり、継続していく。今後徴収マニュアルを整備し、市全体で徴収率アップを図りたい。

会派代表質問



公明党
若井千尋議員

【Q】全国瞬時警報システム（Jアラート）のトラブルが全国で相次いでいるが、当市はどうか。

【A】総務部長 9月の試験放送の際にトラブルがあり改修した。12月の2回の試験放送は正常に動作した。

【Q】市制10周年を迎え「くらしの便利帳」を発行し、防災関係の情報も盛り込みたい。

少エネ対策について

【Q】低炭素社会へ当市のアピールとして、リース方式により公共施設や街路灯へのLED照明導入の考えは。

【A】総務部長 LED照明は非常に高価なため、リース方式を採用している所が多い。また、安価なHf管により節電した事例もあり、当市では、昨年一部の照明をHf管に切り替えた。LED照明の導入には、施設や機器の状況を踏まえて、十分に検討する必要がある。

リース方式によるLED照明の公共施設への導入は

施設等の改修時にLED照明、
太陽光発電の導入を考える

【A】都市管理課長 街路灯は、岐阜県一明るい街を進め、安心安全のまちづくりを実施する中でナトリウム灯を設置している。寿命が長いという観点からこのまま継続していく。

【Q】この法律には自治体が、使用済みの小型家電の回収の実施、その普及啓発とあるが、当市の考えは。



▲他市の防災ガイドブック

【A】都市管理課長 サイクル法の成立により回収や品目のガイドラインが案として示されたのみである。今後、基本方針、方法が政令、省令で示されてからの実施と考える。

小型家電リサイクル法の成立を受けて

【A】環境部長 まだ、認定業者も決まっていなかったため具体案はない。現在は回収した粗大ゴミを分解し、アルミ、被覆線、モーター類等是有価物として取引している。

個人質問



庄田昭人議員

【Q】異常気象による暑さ対策として、学校はどのように対応するのか。

【A】教育長 熱中症予防として、熱中症計を各学校に配備し、熱中症の警戒ライン温度を決める等の行動マニュアルの作成を検討している。また、児童・生徒の心身の状況を判断し、水分補給、適度な休憩の設定など健康観察を大切にし、更に熱中症予防及び症状への対処を教職員が理解し、児童・生徒及び保護者に周知徹底する指導をしている。

学校における夏の暑さ
対策への対応は

夏季休業日の前後の期間を、
試行的に午前中のみ授業に

【A】教育長 一人一人の児童・生徒に確かな学力を育成することを目指し年間の教育活動を行う。このために研修の充実による教師の指導力の向上、少人数指導を行っている。更に小人数学級の拡大を要望していく。

【Q】一年を通しての学力向上についての考えは。



その他の質問

【Q】平成25年度防災に係る整備について

【A】総務部長 市内の小・中学校に防災備蓄倉庫を設置し、同時に防災資機材、非常食、飲料水等の防災備蓄品を計画的に配備する。また、朝日大学とも配備の調整を進めたい。防災無線は、テレホンサービスを実施し、放送した内容確認ができるようにしたい。

【Q】急増する移譲事務や、多様化する市民ニーズへの対応が困難と考えるが、今後の職員定員管理の考えは。

【A】副市長 市職員では専門職的に不可能な部分については市民を活用している。人と自然に優しい災害

個人質問



森 治久議員

【Q】高齢者の生きがい推進事業「高齢者（地域）生きがいづくり」の現状での考えと今後の取り組みは。

【A】福祉部長 地域主体で運営する高齢者の生きがいづくり体制の構築は大変重要。地域支援事業で行うよう自治会に働きかけたい。

【Q】瑞穂市コミュニティバスの運行増が困難と考えられる現状で、高齢者・障がい者の買い物支援策として、他市で県補助事業を活用し実施している送迎サービス事業が当市でも急務と考え

【A】副市長 地域の実情を踏まえ、行政サービスと職員数のバランスを市で考えることが重要である。

高齢者・障がい者支援事業について

地域で生き生きと暮らせるまちづくりをしたい

【A】福祉部長 買い物支援は実施していないが、各務原市シルバー人材センターが、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりや作業意欲のある高齢者の生きがいづくりを目的に高齢者いきいき生活サポート事業を実施している。当市及びシルバー人材センターはこの取り組みを研究中であり、来年度実施できるよう支援したい。

【A】市長 それぞれの地域で生き生きと暮らせるまちづくりのために、自治会単位で子どもから高齢者まで参加し、触れ合う体制づくりをした

【A】副市長 組織は時代に合った形で検討を加える必要がある。まずは職員確保の必要があり、その手続を踏まえ、スピード感を持った事務運営をしたい。



個人質問



棚橋敏明議員

Q 穂積中原交差点より新揖斐川橋まで計画は6車線なのに未だに4車線であり、国道沿いの土地とは段差もあり発展が阻害されているのではないかと。

A 調整監 岐阜国道事務



▲穂積中原交差点より西が未だ4車線

「情報管理」について

Q 戸籍情報が、全国の自治体から2万件も漏えいして多くの犯罪が発生している。瑞穂市では、どのように管理しているのか。漏えいを防ぐ為、戸籍書類交付時、本人に通知する「事前登録制度」を犯罪抑止の為に導入すべきでないか。

A 市民部長 システム端末の利用に関しては、個々にパスワードの付与を行い、取扱者の本人確認を実施している。

事前登録型本人通知制度については、戸籍謄本等の不正取得行為に対して、抑止効果が期待できると考えているので、すでに実施している自治体の実績等、研究したい。

その他の質問

- ・ご当地ナンバープレート
- ・市施設の統廃合
- ・収益源、再生エネルギー

個人質問



広瀬武雄議員

Q 歳入、歳出については、

A 企画部長 歳入は、個人・法人税とも減少傾向で、固定資産税は今年度並みと見込んでいます。

シルバー人材センターが提訴された問題について

Q シルバー人材センターの女子職員懲戒解雇に伴いその無効を求め提訴されたが、どう考えるのか。

A 福祉部長 市民に対しても、会員に対しても説明責任を果たせるものでなければいけないと考えています。

Q 訴訟に関し支払われた弁護士費用、和解金、賃金の仮払金等の支払総額は、

A 福祉部長 総費用として453万4560円であると確認している。

Q 市から年間600万円の補助金が支払われているがこの訴訟費用の一部に何らかの形で目的外使用されたのではないかと。

平成25年度予算編成の考え方は

平成24年度並みの150億程度の予算規模としたい

見込んでいます。歳出は、扶助費は増加傾向にあるが、経常経費はある程度圧縮できると見込んでいます。特に補助金については監査結果を踏まえ厳しく対応したい。

A 福祉部長 補助金からは、使われていないと思っています。

Q それなら、監査請求（法第199条⑥）すべきと考えるが。市長の考えは。

A 副市長 今のところ、市長が監査請求することは考えていない。

Q では、議会での監査請求（法第98条②）を協議したい（後日、監査請求は可決）。訴訟関連で453万円もの余分な費用支出が発生したこと、市として理事長、理事に対し何らかの対応が必要ではないのか。

A 副市長 最終的には理事会（会員）での判断であり、その損害に対してどう考えられるかを、市としては見守る立場ではない。



▲シルバー人材センター

穂中グラウンドの拡張計画と運動会について

Q グラウンド完成時期は、埋め立て、養生に1年ぐらいい、その後新たなテニスコートを整備し、グラウンドの拡張ということになる。

Q 各小中学校の運動会の時期の変更（秋→春）は、

A 教育長 その方向で、26年度どうするか校長会で議論・検討をしている。

その他の質問

- ・ふれあい体験学習の充実について

個人質問



広瀬捨男議員

Q 市民税及び固定資産税等の動向は。

A 市民部長 景気状況はほぼ横ばいと見込まれ、個人市民税は、概算として25億3千万程度。法人市民税は、3億3千万程度と見込んでいます。

Q 学校等によるリサイクル活動への奨励金が他市町より低いが、増額の考えは。

A 環境水道部長 奨励金の補助は、有償で引き取られる場合は、キログラム当たり5円と引取価格との差額を助成し、また、引き取りにお金がかかる逆有償の場合は、10円を限度に奨励金を助成している。近隣市町と比較しても当市の補助基準が低いとは考えていない。

企画部長

限られた財源を最大限に活用する

業の推進、野田橋歩道橋の整備、西部縦貫道路の整備、都市公園の整備、穂積北中学校の大規模改修、穂積中学校用地の整備等を主要事業の施策としていく。

個人質問



小川勝範議員

Q 国土交通省管理の1級河川である長良川、揖斐川、根尾川などの河川敷に雑木が生い茂り、洪水時に堤防決壊の恐れがある。また、その雑木には、カラス、スズメ、ムクドリ、カメムシなどの動物が異常発生し、水稲、柿、梨などの農作物に相当な被害が出ている。

A 国土交通省管理の1級河川である長良川、揖斐川、根尾川などの河川敷に雑木が生い茂り、洪水時に堤防決壊の恐れがある。また、その雑木には、カラス、スズメ、ムクドリ、カメムシなどの動物が異常発生し、水稲、柿、梨などの農作物に相当な被害が出ている。

Q この雑木などを一掃しないと毎年被害が発生する。早急に国へ要望するべきでは。

A 調整監 国は、毎年約1億円、河川内樹木の撤去に引き続き要望していく。

Q 農工商政課長 鳥獣による農作物等の被害相談は本年26件ある。鳥獣被害対策は、捕獲免許を所有した瑞穂市有害鳥獣捕獲隊と委託契約を結び、連携を図り対応している。カラスは、被害報告の多い地区を重点に捕獲活動を行っている。

Q 長瀬寺川にはハリヨや特殊なメダカがいるが、西処理区の公共下水道から長瀬寺川へ流す水の水质は。

A 環境水道部長 BODは、下水道法の基準の15mg/lを下回る1mg/l前後である。

河川敷の雑木の撤去について

長 国、県に強く要望をし、取り組んでいきたい

工事を行っているが、処分費が非常にかさむため進まないのが現状である。河川敷の樹木化が進むと、洪水時の流下能力が低下するため、幾度となく、樹木の撤去を進めるように、木曾川上流河川事務所に要望している。近隣市町とともに引き続き要望していく。

Q 農工商政課長 鳥獣による農作物等の被害相談は本年26件ある。鳥獣被害対策は、捕獲免許を所有した瑞穂市有害鳥獣捕獲隊と委託契約を結び、連携を図り対応している。カラスは、被害報告の多い地区を重点に捕獲活動を行っている。

Q 長瀬寺川にはハリヨや特殊なメダカがいるが、西処理区の公共下水道から長瀬寺川へ流す水の水质は。

A 環境水道部長 BODは、下水道法の基準の15mg/lを下回る1mg/l前後である。

Q 4m未満の狭あい道路を、国の補助金を活用し、拡幅すれば経費節減でき一石二鳥と考えるがどうか。



Q 川崎、船木、鷺田の懐かしい学校名の復活を望んでいる方がいるが。



▲雑木が生い茂る河川敷

Q 河川敷には動物が繁殖

Q 河川敷には動物が繁殖

議案の審議結果 (平成24年第4回瑞穂市議会定例会 11/27～12/14) (平成24年第3回瑞穂市議会臨時会 12/27)

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、棄…棄権、除…除斥
新…新生クラブ、公…公明党、清…清流クラブ、民…民主党瑞穂会、改…改革、み…みづほ会
議長は採決に加わりませんので、「―」で表示してあります。(議長 藤橋礼治)
くまがいさちこ議員は、一定期間の出席停止の懲罰を科せられたため、11月27日の採決時には出席していません

議 案 名 等			議員名(会派別) (◎は会派代表者)	議決結果	新								公		清		民		改		み	議決月日
					藤橋礼治	◎星川睦枝	小川勝範	広瀬時男	若園五朗	広瀬武雄	棚橋敏明	森 治久	庄田昭人	◎若井千尋	◎清水 治	河村孝弘	古川貴敏	◎松野藤四郎	◎西岡一成	◎西岡一成	◎堀 武	
議員・委員会提出議案	議案第11号	議員 くまがいさちこ 君に対する懲罰動議 (平成24年第3回市議会定例会からの継続審査)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	除	×	11/27	
	議案第12号	防災・減災体制再構築推進基本法制定を求める意見書について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第13号	瑞穂市議会会議規則の一部を改正する規則について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第14号	補助金に関する事項の監査請求について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	12/14	
市長提出議案	承認第4号	平成24年度瑞穂市一般会計補正予算(第5号)の専決処分について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11/27	
	議案第67号	新市建設計画の変更について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第68号	消防の事務委託に関する規約の変更について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11/27	
	議案第69号	瑞穂市総合計画策定条例の制定について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第70号	瑞穂市道路占用料の徴収に関する条例の制定について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第71号	瑞穂市市道の構造の技術的基準を定める条例の制定について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第72号	瑞穂市市道に設ける案内標識等の寸法を定める条例の制定について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第73号	瑞穂市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定道路等が満たすべき基準を定める条例の制定について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第74号	瑞穂市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設が満たすべき基準を定める条例の制定について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第75号	瑞穂市コミュニティセンター条例等の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第76号	瑞穂市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び瑞穂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第77号	瑞穂市農業集落排水処理施設条例及び瑞穂市コミュニティ・プラント条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第78号	瑞穂市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第79号	瑞穂市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第80号	瑞穂市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第81号	瑞穂市教育長の給与その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第82号	瑞穂市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第83号	瑞穂市暴力団の排除に関する条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第84号	瑞穂市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第85号	瑞穂市都市公園条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第86号	瑞穂市都市下水道条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第87号	瑞穂市下水道条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第88号	瑞穂市営住宅条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第89号	瑞穂市給水条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第90号	平成24年度瑞穂市一般会計補正予算(第6号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11/27	
	議案第91号	平成24年度瑞穂市一般会計補正予算(第7号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第92号	平成24年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第93号	平成24年度瑞穂市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第94号	平成24年度瑞穂市学校給食事業特別会計補正予算(第2号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第95号	平成24年度瑞穂市水道事業会計補正予算(第2号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第96号	瑞穂市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	12/14
	議案第97号	瑞穂市生津ふれあい広場整備工事請負契約の締結について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第98号	和解及び損害賠償の額の決定について(市道11-137号線)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14	
	議案第99号	土地の取得について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/27	